



自主性と主体性

※二次元コードからHPをご覧ください

校長 高林 敏彦

先月「非認知能力の強化書」という本を紹介しました。今日は同じ本の中からもう少し紹介します。皆さんは「自主性」や「主体性」という言葉を聞いたことがあると思います。

「自主性」と「主体性」という言葉を似たような意味合いで使っていることが多いかも知れません。それぞれの言葉についてこの本には、

「自主性」…誰かから指示されなくても、自分から進んで行動すること

「主体性」…自分で明確な目的を見出して、責任をもって行動すること

と書かれています。その違いについて、この本では学校の宿題を例にして次のように説明しています。

先生から宿題を出されてもやらない人は、「自主性」にも「主体性」にも当てはまりません。また、宿題を出されたから仕方なくやっている人も、同じです。

先生から出された宿題を計画的に自らやっている人は、「自主性」があるということになります。以前、先の見通しを立てて学習することをお話ししましたが、それは、「自主性」のある学習ということになります。

では、「主体性」は？ 学校の宿題で「主体性」を發揮する（主体的に取り組む）となると、先生から出された宿題以上に、自分がやってみたい課題に取り組んでみたり、先生から出された宿題の中で、さらに気になることがあったから、そこを深掘りしてみたりすること。これは主体的に取り組んでいるといえます。

つまり、宿題という決められた枠組みの範囲内で、自分からすすんで行動することは「自主性」であって、「主体性」ではないということになります。この宿題という枠の外へと飛び出し、自分以外の誰かが与えてくれたものではなく、自分自身で見出した目的に向かっていくことで、初めて「主体性」となり得るというのです。

ただ、自分自身で見出した目的に向かっていくまでには、段階があります。

まずは、保護者の方や先生といった周囲の大人や先輩など、自分以外の誰かから提示されたことを、いったん自主的に取り組んでみる。その上で、そのまま続けるのもよし、やめるのもよし、改善するもよし、新しい何かに切り替えるもよしです。いきなり何もないところから新しい何かを生み出すのではなく、いまあることを組み合わせたり、混ぜ合わせたりするからこそ、自分なりの新しい何か（目的）を見出せるというのです。

さて、皆さんは毎日の学校生活において、授業や授業以外の場面で多くのことを学んでい

2～3月のおもな予定	
12	木 学び舎あいさつデー ⑥カット
13	金 新入生保護者会
18	水 学び舎合同研修 ⑤カット
20	金 避難訓練
24	火 学年末考査(1・2年) ～26(木)
27	金 作品展・学校公開始 カジュアルデー 学習定着度テスト (1・2年)
3/2	月 都立一次合格発表 ①②カット 全校朝礼
3	火 専門委員会 45×
4	水 学校公開終 保護者会
5	木 生徒協議会 ⑥保健講話(3年)
6	金 ③④誕生学(1年) ⑤⑥笑顔と学びの プロジェクト

ます。そこで出会った課題に自主的に取り組んでいる人も多いと思います。これからは、自主性によって培われた土台をもとに、主体性を発揮する機会、新たな挑戦の機会を増やしてみてほしいですね。
(2/2 全校朝礼講話より)

防災訓練

「いざという時……」日頃から有事の際に備えてできることの 하나가防災訓練です。17日(土)は玉川消防署奥沢出張所、消防団、避難所運営委員、奥沢まちづくりセンター、シンテイ警備、本校PTAといったたくさんのご所属から多くの方が来校してくださり、奥沢中学校とともに防災訓練を行ってくださいました。第1・2学年の訓練内容は担架搬送訓練、水消火器訓練、応急処置(AED訓練)、マンホールトイレ設営訓練、アルファ化米調理訓練……と多岐に渡りました。第3



学年は震災に関連する映画の鑑賞を通して防災の重要性を学習しました。有事の際、冷静に判断して行動に移すことができるよう、訓練を疎かにせず真剣に取り組むことは大切です。いつ大きな地震がきてもおかしくない昨今です。地震だけでなく、異常気象などと言われて思わぬ災害に見舞われることが珍しくなくなりました。学習したことを応用させてどのような状況でも生かしていけるようにしていきましょう。この日は第2学年が調理してくれたアルファ化米を、昼食としておいしくいただきました。

新春奥沢地区まつり

防災訓練の日の午後は東玉川小学校に第1・2学年全員が出向き、私たちの地域である奥沢の「新春奥沢地区まつり」の準備にボランティアとして参加しました。この「まつり」も防災への取組を意識し、地域での交流を深める目的が盛り込まれています。第1・2学年の生徒はテント張り、長机・椅子・ブロックの運搬と設置、街宣車でのPRを行いました。奥沢中の第1・2学年全員が地域の一人として「まつり」の成功に向けて力を尽くしました。全体での準備後は翌日の本番に向けて86名のボランティアがそれぞれ配属となるブースの方と打ち合わせを行いました。



新春のやわらかな日差しの中、笑顔で準備に参加してくれる奥沢中の生徒は地域に貢献する立派な姿を見せてくれました。

鎌倉校外学習

「大仏よりも大きな学びを」……令和7年度 鎌倉校外学習のスローガンです。第2学年の校外学習に対する強く大きな思いが反映されたスローガンです。当日は寒いけれども太陽の日差しに恵まれた一日になりました。校外学習のしおりに寄せられた実行委員長の言葉に「今回の校外学習は3年生の修学旅行の準備行事です。」とありました。現地までの往復・鎌倉界限での昼食を班ごとに行います。主に訪れた先は「鶴岡八幡宮」「高德院」「佐助稲荷神社」……計画を練り、相談し、協力し、この日を迎え、この日を過ごしました。修学旅行につながるたくさんの学びがあったことと思います。事後はフォトコンテストも行うなどもう少し学びと活動が続くことも楽しみです。

